

事業者向け放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 7年 3月 31日

事業所：指定放課後等デイサービス 未来塾デいらくば

施設職員： 6配布

回収数： 6回答

割合：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			次年度空いている教室をプレイルームとして運動が出来る環境を整える。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2		適切な配置数であることを周知している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		室内の完全バリアフリー化は難しいが、車椅子ご利用の利用者さんの移動する場所に関してはバリアフリーとなっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための P D C A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		月1回の業務改善会議を実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者様アンケートを基に意向を確認し業務改善につなげることができている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	5	実施まではできていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			資格取得支援を設けている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		ニーズや課題を客観的に分析した上で作成していると思われる。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			全職員で活動プログラムの立案を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		情報共有やご要望の把握に努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			朝礼にて打合せ等を行い情報の共有を行い支援を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		その日当日中では緊急性・重要性が高いもののみ行っているが、それ以外の情報については翌日の朝礼時に行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			記録を毎日とり検証、改善に繋げている。
⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2		更新のタイミングやその他特記がある時を重点に取り組んでいる。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			5領域の計画の内容を定期的に検討する。	

	チェック項目	はい		いいえ	ご意見
		はい	子ども いない		
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	6			主に児発管が参加して出来ていると考える。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			各学校の安心メール、年間計画などホームページを確認して適切に行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象児がいない為回答無し
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		相談を通じて適宜行っている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1		卒業された全利用者とは言えないが、相談を通じてできていると考える。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			研修を受けている。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			6	今後検討する。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		主に児発管が参加してできていると考える。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			個別支援計画書の作成にあたりモニタリング等で状況を共有して、送迎時にも状況を見ながら伝え合いを行っている。
保護者への説明責任等	㉙ 保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	研修には参加できているが、ペアレントトレーニングの支援までは実施できていない。
	⑳ 運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	6			主に契約の際に行えている。
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			相談さんとも連携を図りながらできていると考える。
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	現在は開催できていないが、今後R7年度中に茶話会等の計画・予定を立てる方向で進めている。
	㉓ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		現在まで苦情の受付はないが、対応の体制を整備している。受付があった場合は迅速に対応を行う。
	㉔ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		活動の1週間前には紙やデータで活動詳細を送っているが、ご家族が確認できていない所もある。
	㉕ 個人情報に十分注意しているか	6			鍵のかかるロッカーに保管している。
	㉖ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	6			視覚的支援などを用いて対応を行っている。
	㉗ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4		・ 社会福祉協議会を通して地域の団体との交流を行っている。 ・ 夏祭り等を計画する予定。
非常時等の対応	㉘ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			
	㉙ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に必要な訓練を行っている。
	㉚ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待防止法の委員会活動の中で、全員でオンライン等の研修を受講する機会を定期的に設けている
	㉛ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			該当の利用者が1名おられるので、できるだけ身体拘束しないで支援が出来る様に随時検討する。
	㉜ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	2		・ 医師の指示ではないが、保護者と相談し材料変更をして活動に参加した利用者もおられる。 ・ また事前に利用者に対しても事前に相談等を行っている。
㉝ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハット事例を作成して事業所内で共有している。	